

研究課題名	認知症における精神症状の病態に関する研究
研究の意義・目的	<p>認知症の患者さんでは、妄想や幻覚、抑うつ、不安などの精神症状がしばしば現れます。これらは生活の質を大きく下げ、介護者の負担も増やします。しかし、精神症状と脳の画像検査や心理検査との関係は十分にわかっていません。</p> <p>この研究では、大阪公立大学医学部附属病院での診療情報と、過去の研究で収集された記号化済みデータを利用し、精神症状と神経画像・心理検査との関連を調べます。これにより、精神症状の仕組みや予測因子を明らかにし、診療や介護支援の改善につなげることを目指します。</p>
研究を行う期間	研究機関の長の実施許可日 ~ 2028 年 3 月 31 日
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	<p>2023年4月1日から2025年9月30日までに大阪公立大学医学部附属病院神経精神科において認知症診療を受けられた患者さんの診療記録が対象です。</p> <p>また、過去に倫理委員会で承認された研究（承認番号 3993「凶形描画試験画像を参考に認知症診断支援を行うディープラーニングを使った人工知能の開発」、承認番号 2023-039「アイトラッキングを用いた認知機能および性格特性の測定」）にご協力いただいた方のデータも対象となります。</p>
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目	<p>【既存の診療情報から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴 ・神経画像所見：MRI、脳血流 SPECT、DaTScan、MIBG シンチ ・神経心理学的検査：MMSE、HDS-R、NPI、SDS、CDT、バウムテスト <p>【承認番号 3993「凶形描画試験画像を参考に認知症診断支援を行うディープラーニングを使った人工知能の開発」のデータから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報：年齢、性別、診断名、診断後経過年数、生活習慣病の既往 ・神経画像所見：MRI、脳血流 SPECT、DaTScan、MIBG シンチ ・神経心理学的検査：MMSE、HDS-R、NPI、SDS、CDT、バウムテスト <p>【承認番号 2023-039「アイトラッキングを用いた認知機能および性格特性の測定」から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、内服状況、教育年数 ・心理尺度：自尊感情尺度、TIPI-J、I-PANAS-SF、K6、バウムテスト ・神経心理学的検査：CADi2 ・アンケート：コンピューター使用頻度、視力、主観的体調、検査の手ごたえ・負担度、状態 2 項目自尊感情尺度、当日の出来事 ・アイトラッキング指標
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	<p>この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学のみで行います。</p> <p>【研究責任者】丸田 純平</p>
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究

	<p>に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。</p> <p>この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。</p>
本研究の利益相反	<p>本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力をしたくない場合	<p>診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。</p>
連絡先	<p>大阪公立大学医学部附属病院 神経精神科 研究責任者：丸田 純平 電話番号：(代表) 06-6645-2121</p>